## 非常変災時における臨時休業措置等の判断基準

1 高槻市に「暴風(<u>暴風雪</u>) 警報」「大雨(<u>大雪</u>) 警報」「洪水警報」のいずれかが発表された場合

	警報	対 応	備考
登校前	午前7時現在、いずれかの警 報が発表されている場合	自宅待機	給食は中止
	午前9時までに全ての警報 が解除された場合	登 校 (午前中授業) 学童保育室は開室 (弁当持参)	
	午前9時現在、いずれかの警 報が発表されている場合	臨時休業 学童保育室は休室	
登校後	いずれかの警報が発表された場合	【 <u>暴風(暴風雪)警報</u> 】  ◆安全を確認した上で速やかに下校します※ 【大雨(大雪)、洪水警報】  ◆原則下校ですが、下校させるのが危険と判断する場合は学校で待機します※ ※下校時刻や下校方法は、状況によって判断します。  学童保育室は休室	給食の有無は、 状況によって 判断します。

- 大型の台風接近時など、警報の発表が明らかに予想される場合は、市教委の指示により、前日までに臨時休業を決定する場合があります。
- 上記以外にも、地域の特性により、学校長の判断で臨時休業とする場合があります。

## 2 高槻市に「特別警報」が発表された場合

	警報	対 応	備考
当日	「特別警報」が発表された場合	臨時休業 学童保育室は休室	給食は中止

- 避難指示等に従い避難場所へ避難するか、外出することが危険な場合は家の中で安全な場所にと どまるなど、直ちに命を守る行動をとるようしてください。
- 翌日の措置については、学校施設や通学路の状況により判断します。

## 3 高槻市に震度5弱以上の地震が発生した場合

	地震	対 応	備考
当日	震度5弱以上の地震が発生した場合	臨時休業 学童保育室は休室	給食は中止

- 登下校中に震度5弱以上の地震が発生した場合について、学校では、揺れが収まった後、学校か 自宅の近いほうに避難するよう児童生徒に指導しています。
- 登校後に震度5弱以上の地震が発生した場合は、事前に保護者にお知らせするルールに基づき下校させます。
- 震度4以下の場合は原則通常どおりとしますが、被害状況により臨時休業とする場合があります。
- 翌日の措置については、学校施設や通学路の状況により判断します。

上記の基準に関わらず、児童生徒を登校させるのが危険であると保護者が判断する場合は、状況が落ち着き、安全が確認されてから登校させてください。この場合は、その旨を学校へお知らせください。